

新潟日報政経懇話会新

潟会の9月例会が26日、

新潟市中央区のホテルイ

タリア軒で開かれ、イン

ド・ビジネス・センター

(IBC)

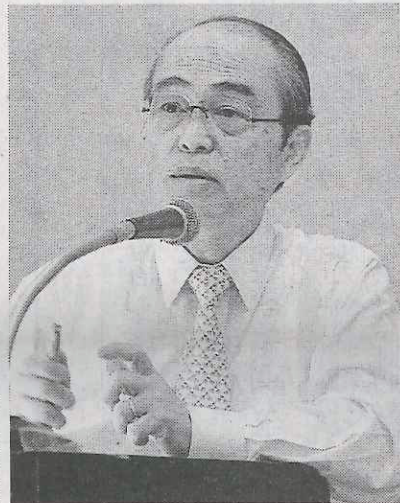
社長の島田

卓氏が「成

長市場イン

価値分け合う関係に

IBC
島田卓社長 インドの魅力語る



策でいびつ。それに比べインドはバランスの取れた人口構成で、なおかつ20代前半以下の人口が6億人もいる。しかし、製造業では世界に通用する技術力がないので、日本の技術を必要としている。

が91年に推進されるま
で不遇の
「失われた
チャンスを
得るには先陣

IBC
島田卓社長

インドの魅力語る

ドの魅力と将来像」と題

して講演した「写真Ⅱ」

会貢献という形ではな

く、インドの足りない部

分を補完してお互いに価

値を作り、その価値を分

「だ」などと述べた。

要旨は次の通り。

一、インドは1947

年の独立後、社会主義の

後経済的に回復、「BR

ICS」といわれる成長

国の一員になった。

一、アジア各国の人口

を切る勇気が必要だ。こ

れからはアジア、アフリ

カの時代が来る。今は一

人一人の生産力は小さい

が、インドの12億人とい

「ス化」。経済自由化政策

子化、中国は一人っ子政

ネスの魅力はある。